

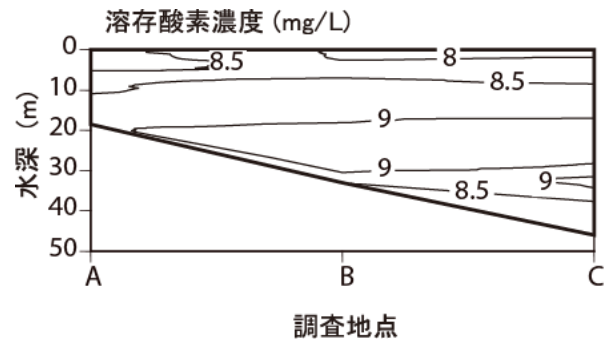
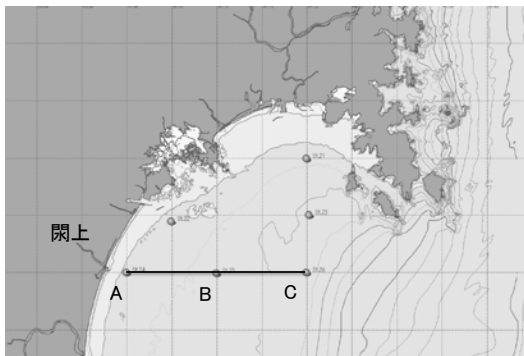
仙台湾定期観測情報 (8月)

発行：東北大学マリンサイエンス復興支援室

仙台湾の海況 (平成 24 年 8 月 19 日)

閑上沖の水質の鉛直断面図 (多項目水質計のデータによる)

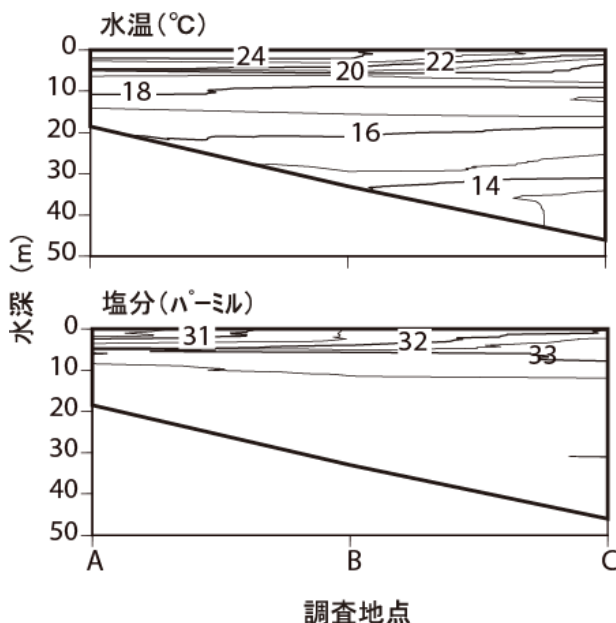
観測定線



※水産用水基準 (水産動植物が正常に生息および繁殖ができる値) : 4.3mg/L 以上

①水温・塩分

海面付近の水温は 22~24℃ 台、塩分は 30~32 ‰ であり、岸に向かうにつれ水温はやや高く、塩分はやや低い。水温は水深とともに下降し、水深 30m 以深では 13℃ 台となる。塩分は水深 10m 以深では 33.5~33.8 ‰ の範囲にありほぼ一様である。



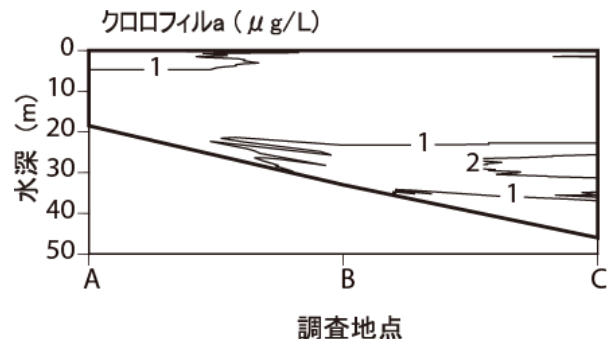
※パーミル=PSU

②溶存酸素

海面付近で 8mg/L を下回る値もあるが、ほぼ 8.0~9.5 mg/L の高い値である。

③クロロフィル a

海面から水深約 20m までほぼ 1.0 μg/L を下回る低い値である。水深 20~35m で 1.0 μg/L を超え、特に沖 (地点 C) の水深 30m 付近でやや高い値である。



※クロロフィル量 (μg/L) の目安

1以下	少ない
1~3	普通
3~5	多い
5~10	かなり多い
10以上	非常に多い(赤潮状態)

広島県立総合技術研究所水産海洋技術センター
ホームページより

本データの利用については、
東北大学マリンサイエンス復興支援室 (金子)
Tel.: 022-717-8827
Fax: 022-717-8828
E-mail: agr-marin@bureau.tohoku.ac.jp
までお問い合わせください。